

パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会が 石川県に対し 1,000 万円を寄付

本年 1 月 1 日発生 of 石川県能登地方を震源とする「令和 6 年能登半島地震」は、石川県を中心に甚大な被害をもたらし、この震災によりかけがえのない多くの命が失われました。この震災に際し、遊技業界としても何らかの支援をする必要があるとして、パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会では、石川県に対し 1,000 万円の支援を行うことを決定していました。

令和 6 年 2 月 27 日（火）、パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会 阿部恭久代表（全日遊連理事長）、MIRAI ぱちんこ産業連盟 金光淳用代表理事、余暇環境整備推進協議会 千原行喜副会長、全国遊技機商業協同組合連合会 中村昌勇会長、回胴式遊技機商業協同組合 大饗裕記理事長が東京・千代田区の石川県東京事務所を訪問し、阿部代表から石川県東京事務所 中谷安孝所長に対し目録が贈呈されました。

贈呈にあたって、阿部代表から「一日も早い復興を祈念いたしております」との言葉に対し、中谷所長からは「ありがとうございます。義援金として、着実に被災者の皆様にお届けします。」との謝辞がありました。

パチンコ・パチスロ業界では、この度の震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の一日も早い復興を応援してまいります。



阿部代表からの中谷所長への目録贈呈の様



当日石川県東京事務所を訪問された方々